

柏崎刈羽原発の運転再開断念を求める署名

東京電力株式会社

取締役社長 勝又 恒久 様

中越沖地震による柏崎刈羽原発の損傷は、貴社の発表でも2007年11月末日現在で目視だけでも3000件を超えており、今後さらに増えることは明らかなです。とりわけ、7号機の制御棒が引抜けなくなり、6号機でも同様に制御棒や燃料集合体でトラブルが発生していることは大問題です。また、タービンの損傷、原子炉建屋やタービン建屋の傾きなど重大な事象が次から次へと明らかになっています。

貴社トップの「経験を生かし、さらに安全な原発」、「廃炉は視野にない」や「原子炉など重要な機器に重大な損傷はない」などは、県民・住民の不安や恐怖を解消するどころか、逆に危機感を増大させています。

このことは、地震により工学的・技術的脆弱性が明らかになったことに留まらず、40数年間も嘘を言い続け「造ってはならない場所に原発を建てた」ことへの県民・住民の怒りと不信の表れでもあります。また、原発直下の断層の存在や発電所の損傷による次なる地震に対する危機でもあります。

私たちは、貴社に県民・国民に対する謝罪を求めるとともに、次のことを強く要求します。

記

1. 傷物原発の運転再開を断念すること。
2. 虚偽を前提とした「安全審査申請書」を撤回し、原子炉設置許可の取消し処分を国に求めること。
3. 運転再開を前提とする「復旧工事」を中止し、損傷検査の結果を他原発の耐震補強に役立てるとともに放射能の完全隔離工事を行うこと。

なまえ	住所（都道府県からお書きください）
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県

ご家族のみなさんもお願います
個人情報本署名以外に利用しません

住所が同じ場合は「同上」と書いてください
この用紙をコピー、印刷してひろめてください

取扱者（団体）名・連絡先

送付先 柏崎刈羽原発設置反対新潟県民共闘会議
950-0965 新潟市中央区新光町 6-2 勤労福祉会館内
新潟県平和運動センター気付
TEL 025(281)8100 FAX 025(281)8101